
■ さろん | Mail News 2018/2/1 | #108 ■ 【イベント号】

ご案内不要の方はお手数ですがこのメールにそのままご返信ください。

哲学カフェ及び関連イベント情報をお送りします。みなさんの興味・関心の一助としていただくとともに、今後とも「さろん」を応援いただければ幸いです。

なお、このメールニュース掲載のコラム等は執筆者の個人的な考えを表したものです。会や専門領域における統一見解や事象を扱っているものではありません。予めご了承ください。

====Vol.108 2018年2月1日(木)====

さ | ろ | ん |

— | — | —

M | a | i | l | N | e | w | s |

— | — | — | — | — | — | — | —

<http://salon-public.com/>

(バックナンバーはHPからご覧いただけます)

<https://twitter.com/salontetsugaku>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

INDEX

- | 【1】 予約受付中：2/17 さろん哲学 第90回 テーマ：「
 - | 【2】 予約受付中：2/12 朝さろん〈77〉『東京プリズン』 / 〈限局性激痛〉
 (振替開催)：2/24 夕方さろん『青い眼がほしい』 / 〈限局性激痛〉
 - | 【3】 準備中：— さろん工房
 - | 【4】 近日開催予定 あるばか学校
 - | 【5】 開催の報告：1/20 さろん哲学 第89回 テーマ：「〈品〉をどう感じるのか？」
 - | 【おしらせ】 さろんラボ 企画を募集中です♪
 - | 【6】 関連イベント情報
 - | 編集後記
-

CONTENTS

【1】 さろん哲学

第90回 テーマ：「誠実さ」

第90回さろん哲学を下記のテーマで開催します。

日 時：2018年2月17日（土）15:00-17:00

テーマ：「誠実さ」

進 行：野田

会 場：カフェ・ミヤマ 渋谷公園通り店1号室

参加費：1,200円/人（含：会場費・運営費）

定 員：16名

▽司会から： 色々な場面で求められることの多い誠実さについて考えます。

詳細はこちらをご覧ください。

<http://salon-public.com/tetsugaku/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

- 会場は前回と異なりますので、ご注意ください。
- 携帯からメールを送信される場合、お返事のメールが受信できるよう、迷惑メール設定を適切にご変更願います。
- さろん哲学は原則【毎月第3土曜】に開催しています
- さろんのイベントに参加申し込みをされた方には、もれなく毎月メールニュースが配信されます。ご不要の方はさろんのHP <http://salon-public.com/> の末尾のフォームに、ご記入願います

【2】朝さろん/夜さろん

朝さろん 〈77〉『東京プリズン』赤坂真理/〈限局性激痛〉

夕方さろん『青い眼がほしい』トニ・モリスノ/〈限局性激痛〉※振替開催

先月朝さろん『青い眼がほしい』は主催者急用につき開催を中止とさせていただきます。
お申込みいただいていた方々にはご迷惑ご不便をおかけいたしました。
今月は、予告通りの『東京プリズン』と、振替開催の『青い眼がほしい』の両方を開催します。

これまでの開催内容はHP「朝さろんの本棚」から閲覧できます。

<http://salon-public.com/archives/category/033>

【朝さろん】

◆朝さろん 77th morning

『東京プリズン』赤坂真理/〈限局性激痛〉

日 時：2018年2月12日(祝・月)9:05-12:00 *都合により開催日を変更しています

参加費：1500円程度（ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み）

場 所：渋谷周辺の会議室利用予定（ご予約時にご案内いたします）

本 題：『東京プリズン』赤坂真理(河出文庫)

定 員：8名程度（要予約）

バリスタ (進行) : 芹沢

内 容 :

- ・” 限局性激痛” ——それは身体部位 (胸の奥) を襲う限局性の激しく鋭い痛み、苦しみ。
- ・あらすじ 『日本の学校になじめずアメリカの高校に留学したマリ。だが今度は文化の違いに悩まされ、落ちこぼれる。そんなマリに、進級をかけたディベートが課される。それは日本人を代表して「天皇の戦争責任」について弁明するというものだった。16歳の少女がたった一人で挑んだ現代の「東京裁判」を描き、今なお続く日本の「戦後」に迫る、日本発の世界文学』

◆夕方さろん ※振替開催

『青い眼がほしい』 トニ・モリスン / 〈限局性激痛〉

日 時 : 2018年2月24日(土)18:00-20:30頃 *都合により開催日を変更しています

参加費 : 1500円程度 (ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み)

場 所 : 渋谷カフェ・ミヤマ (予定、ご予約時にご案内いたします)

本 : 『青い眼がほしい』 トニ・モリスン(ハヤカワ epi 文庫)

定 員 : 8名程度 (要予約)

バリスタ (進行) : 芹沢

内 容 :

- ・” 限局性激痛” ——それは身体部位 (胸の奥) を襲う限局性の激しく鋭い痛み、苦しみ。
- ・あらすじ 『誰よりも青い眼にしてください、と黒人の少女ピコーラは祈った。そうしたら、みんなが私を愛してくれるかもしれないから。白い肌やブロンドの髪の毛、そして青い眼。美や人間の価値は白人の世界にのみ見出され、そこに属さない黒人には存在意義すら認められない。自らの価値に気づかず、無邪気にあこがれを抱くだけのピコーラに悲劇は起きた。黒人の少女クローディアが語る、ある友だちの悲劇。マリゴールドの花が咲かなかった秋、クローディアの友だち、青い目にあこがれていたピコーラはみごもった……。——白人が定めた価値観を痛烈に問いただす、トニ・モリスンの鮮烈なデビュー作。』

◆朝さろん 78th morning

『侍女の物語』 マーガレット・アトウッド / 〈限局性激痛〉

日 時 : 2018年3月4日(日)9:05-12:00 *都合により開催週を変更しています

参加費 : 1500円程度 (ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み)

場 所 : 渋谷周辺の会議室利用予定 (ご予約時にご案内いたします)

本 : 『侍女の物語』 マーガレット・アトウッド(ハヤカワ epi 文庫)

定 員 : 8名程度 (要予約)

バリスタ (進行) : 芹沢

内 容 :

- ・” 限局性激痛” ——それは身体部位 (胸の奥) を襲う限局性の激しく鋭い痛み、苦しみ。
- ・あらすじ 『ギレアデ共和国の侍女オブフレッド。彼女の役目はただひとつ、配属先の邸宅の主である司令官の子を産むことだ。しかし彼女は夫と幼い娘と暮らしていた時代、仕事や財産を持っていた昔を忘れることができない。監視と処刑の恐怖に怯えながら逃亡の道を探る彼女の生活に、ある日希望の光がさしこむが……。自由を奪われた近未来社会でもがく人々を描く、痛烈な問題作。』

ご予約受付中です。 salontetsugaku@gmail.com (担当 : 芹沢)

過去の開催内容を HP に掲載しています。

◇朝さろんの本棚 <http://salon-public.com/archives/category/033>

◇夜さろんの本棚 <http://salon-public.com/archives/category/034>

【開催概要】

《朝さろん》第2週の日曜 AM に開催（場合によって開催週変更の場合あり）

《夜さろん》不定期開催

【3】さろん工房

次回イベントを準備中です

さろん工房では、次回のイベントを準備中です。

現在のところ不定期開催となっていますが、次回もどうぞお楽しみに。

さろん工房のアーカイブや、ご要望・リクエストはこちらで受付中です。

お気軽にどうぞ。

<http://salon-public.com/koubou/>

salontetsugaku@gmail.com

<https://twitter.com/salontetsugaku>

【4】あるばか学校

今後のプログラム・ラインナップ

あるばか学校からのお知らせです。

先月下旬、ひさしぶりのあるばか学校の教職員の職員会議がありました。

短い時間でしたがギュッと濃い内容になったのではないかなと思います。

現在第2弾、第3弾のイベントを準備中です。温かさを感じる春先に向けて情報をリリースしたい

と考えています。鋭意ブラッシュアップ中ですので、いましばらくお待ちくださいませ。

正式な開催日が決まり次第、メールニュースや HP、Twitter などでご案内いたします。

▼2018年開催予定

【憧れの向こう側へ、見る前に跳べ】

【アートーク！（ArTalk） 第2弾

【脳内地びき網 ～あなたの興味、わたしの関心。いろんな違いと出会ってみよう～】

【猫考 ―絵本に登場する猫達を題材に自分の事も考えてみる―（仮）】

どうぞおたのしみに♪

お申込み・お問合せ→ alpaca.gakkou@gmail.com

開催記録など→ <http://alpacagakkou.blog.fc2.com/>

——【5】さろん哲学——

第 89 回 テーマ：「<品>をどう感じるのか？」

前回さろん哲学を下記のテーマで開催しました。

日 時：2018年1月20日（土）15:00-17:00

テーマ：「<品>をどう感じるのか？」

進 行：堀越

会 場：カフェ・ミヤマ 渋谷公園通り店1号室

参加者：17名

進行から：初参加者5名を含む総勢17名で、主に、品に感じる諸要因、および、品を感じるときにそれら諸要因をどう感じているのかについて考え、対話をした。

近日中にHPに議事録を公開します。

詳細はこちらからご覧ください。

<http://salon-public.com/archives/category/023>

——【おしらせ】——

さろんラボ 企画を募集中です♪

名称：【さろんラボ】

コーディネーター：【大村】

さろんでは「さろんラボ」を常設しています。

このさろんラボではみなさんの「やってみたい」を核に、「さろん」を触媒にして、どんな化学変化が起きるかを試みる場所です。「さろんラボ」からは、さろんの参加者の手で、以下の2つのイベントがうまれました。

■001 「あたまの中を散歩するてつがくカフェ」

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

■002 「哲学カフェ Ante-table/アンティ・テーブル」

<http://ante-table.wix.com/ante-table>

既存の哲学カフェのカタチに限定せず、みなさんの中で温まっている関心ごとやご興味を添えてお気軽に下記までご連絡下さい。

みなさんとの新しい化学変化を、スタッフ一同心から楽しみにしています。

▽詳細はこちらまで

salontetsugaku@gmail.com (担当：大村)

【6】関連イベント情報

哲学カフェ関連イベントやおもしろスポット、その他おすすめ情報をご紹介します

From さろんラボ：001

〔あたまの中を散歩するてつがくカフェ〕第31回

ひとりひとりの言葉をじっくりときき、ゆっくりと考えることを大切に活動しているてつがくカフェです。

東京と愛知の両方で開催していますので、参加を検討いただく際には会場のご確認をお願いいたします。

みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：2018年3月18日（日）10:00～12:00

テーマ：法律で禁止されたらやめられますか？

会場：東京都内のカフェ（新宿を予定しています）

定員：6名程度

参加費：無料

運営・進行：くらち

※参加には事前の申し込みが必要です

※ご都合にあわせて途中参加や途中退出をしていただいてもかまいません

※当日の詳細は参加申し込みいただいた方へご連絡します

※参加費は無料ですが、会場での飲食代実費は各自ご負担ください

※参加申し込みはウェブサイト内の「申し込みと問い合わせ」フォームから、もしくは sanpo.tetsugaku@gmail.com までご連絡ください(Gmailが受信できる設定をお願いいたします)

ウェブサイト：<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

ツイッター：https://twitter.com/sanpo_tetsugaku/

お申込み・ご質問：sanpo.tetsugaku@gmail.com（くらち）

From さろんラボ：002

〔哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル〕第14回

テーマ：主観的な『時間』の価値とは何か？

日時： 2018年02月10日(土) 14:00~16:00
費用： 1000円程度(ワンオーダー制)
人数： 最大8名程度を予定
会場：『ギャラリー冊(サツ)』併設カフェ
(九段下駅2番出口より徒歩10分。詳細は下記URL)
http://www.satsu.jp/?page_id=9

哲学カフェ Ante-table/アンティ・テーブル
HP：<http://ante-table.wix.com/ante-table>
email：cafe.ante.table@gmail.com

(一覧になっているもの)

▽首都圏哲学関連イベントまとめサイト

<http://tokyotetsugakumatome.g.hatena.ne.jp/>

▽もっと自由に「てつがく」したい！対話がメインな東京の哲学カフェまとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2136167936080093501>

▽全国各地の哲学カフェ

<http://matome.naver.jp/odai/2138543414370880601>

▽哲学カフェ一覧

<http://www.135.jp/lite/>

▽東京で行われている読書会まとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2135489489421994201>

▽第18回 東京メタ哲学カフェ

詳細：詳しくは「東京メタ」で検索を。

<https://mgasamihonma.wixsite.com/tokyometa>

<https://www.facebook.com/tokyometa/>

▽2/1 第82夜【森の図書室(渋谷)×みんなの読書会】LOVE 図書室

20:30-23:30 <http://ptix.at/7xvmnd>

▽2/3(土)15:30~『文学問題(F+f+)』(山本貴光)読書会

双子のライオン堂 <http://ptix.at/RX7CLl>

▽2/8 【朝渋 Vol.51】 著者と語る朝渋

『ファンベース: 支持され、愛され、長く売れ続けるために』 著者・佐藤尚之さん

7:30 - 9:00 会場 : Book Lab Tokyo <http://ptix.at/ZLF10C>

▽2/17 公共コミュニケーション学会 事例交流・研究発表大会

11:00 - 17:00 会場 : 日比谷図書文化館 <http://ptix.at/uRcGpz>

▽3/3 「文芸漫談」 奥泉光+いとうせいこう

19時開場、新宿文化センター小ホール

フローベール『ボヴァリー夫人』 <http://subaru.shueisha.co.jp/mandan/>

▽3/22 松井剛×嶋浩一郎「世界を動かす『社会記号』」

『欲望する「ことば」』(集英社) 刊行記念

20:00 - 22:00 会場 : B&B <http://ptix.at/yHEHZZ>

▽4/21 (土) 12:30~ホップズ『リヴァイアサン』読書会 (前半)

「ソクラテスと亀」 共催イベント

12:30 - 14:30 会場 : 双子のライオン堂書店

<http://ptix.at/ZyDMNu>

第1回 4/21 (土) 12:30~ 『リヴァイアサン』 前半

第2回 5/26 (土) 12:30~ 『リヴァイアサン』 後半

第3回 6/23 (土) 12:30~ 『統治二論』

第4回 7/28 (土) 12:30~ 『社会契約論』

第5回 9/29 (土) 12:30~ 『法の精神』

▽『ソクラテック・ダイアログ 対話の哲学に向けて』(シリーズ臨床哲学4),大阪大学出版会

<http://www.osaka-up.or.jp/books/ISBN978-4-87259-604-5.html>

▽読書猿(『問題解決大全』)×原田まりる(『まいにち哲学』)対談

<https://www.bunkanews.jp/news/news.php?id=18117>

▽宮台真司×宇野常寛 〈母性〉と〈性愛〉のディゾナンス

「母性のディストピア」の突破口を探して(前編): Daily PLANETS

<http://ch.nicovideo.jp/wakusei2nd/blomaga/ar1390163>

▽第3回: 欧州のイスラム教のいまを伝える「秘密のモスク」

連載・アートブック・ジャーナリズムの最前線 | WIRED.jp

https://wired.jp/series/art-of-journalism/03_hidden-islam/

▽没後20年、天文学者カール・セーガンが教えてくれた「真実の重要性」 | WIRED.jp

<https://wired.jp/2017/12/20/sagan-old-interview/>

▽角田光代 | 「好きとも嫌いとも、何とも思ったことがない」 それでも新訳を引受けた衝撃のワケ
<https://cakes.mu/posts/18655>

▽現代音楽家・坂本龍一が挑む新しい音楽のかたち
Ryuichi Sakamoto with Shiro Takatani : Is Your Time
<https://www.tjapan.jp/ART/ryuichi-sakamoto-17>

▽ブスの瞳に恋するな | ニッポンのおじさん | 鈴木涼美
<https://cakes.mu/posts/18830>

▽「観光経験の現象学」 エリック・コーヘン
5つのモード〈レクリエーション、気晴らし、経験、体験、実存〉
<https://ci.nii.ac.jp/els/contents110000474986.pdf?id=ART0000859721>

▽『なぜと問うのはなぜだろう』 吉田夏彦 (ちくまプリマー新書)
<https://www.amazon.co.jp/dp/4480689907/>

▽『子どもたちの未来を拓く探究の対話「p4c」』 p4c みやぎ・出版企画委員会,東京書籍
<https://www.amazon.co.jp/dp/448781071X/>

▽『哲学がわかる 因果性』 スティーヴン・マンフォード、ラニ・リル・アンユム、岩波書店
<https://www.amazon.co.jp/dp/4000612417/>

▽『哲学がわかる 自由意志』 トーマス・ピンク、岩波書店
<https://www.amazon.co.jp/dp/4000612425/>

▽哲学プラクティス連絡会
<http://philosophicalpractice.jp/>

▽カフェフィロ
<http://www.cafephilo.jp/>

▽Core Talk Cafe おとなのためのてつがくカフェ
<http://www.coretalkcafe.jp/index.html>

▽てつがくカフェ@せんだい
<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

▽てつがくカフェ「医療とケアを問い直す」
<http://sinemasamune.blog.fc2.com/>

▽NPO 法人子ども哲学おとな哲学アーダコーダ

<http://ardacoda.com/>

▽人生カフェ 詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽ねりまの哲学対話 “ねりテツ”

<http://msentalife.wixsite.com/entalife>

* 『わわわの話』 *

<http://msentalife.wixsite.com/entalife/blank-12>

▽竹林茶話会 哲学Cafe@柏

<https://www.facebook.com/chikurinsawakai/>

▽はなこ哲学カフェいどばたのいどほり

<https://www.facebook.com/hanakophilosophycafe/>

▽対話の実験室@公差転

<http://kosaten.org/taiwa/>

▽対話カフェ Tokyo～Yokohama

<https://taiwa-cafe.jimdo.com/>

▽デモクラシーCafe@東村山

http://blog.livedoor.jp/pieru80-democracafe_higashimurayama/

▽読書と対話の会

<http://1love.link/pg47.html>

▽クルミドの朝モヤ

<http://ameblo.jp/kurumed/>

▽小金井哲学カフェ

<http://koganei-philosophycafe.blogspot.jp/>

▽高千穂大学哲学研究会パイディア

<https://paideiatakachihophilosophy.wordpress.com/>

▽UTCP (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター」)

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

▽P4C-japan <http://p4c-japan.com/>

▽クラリスブックスの読書会 | 東京下北沢の古本屋

<http://blog.clarisbooks.com/2014/07/15/2696>

▽読書会ガイブンキョウク

<https://twitter.com/gaibunkyoku>

▽京都・大阪市民読書会

<http://kyotobookclub.blog.fc2.com/>

▽原稿の推敲・校正・リライトを支援する3つの文章チェックツールを作りました！

<http://tokimaki.hatenablog.com/entry/2016/10/23/160512>

▽リフレクション・ポータル

<http://reflectionportal.com/>

▽『作家、学者、哲学者は世界を旅する』ミシェル・セール

<https://www.amazon.co.jp/dp/480100198X/>

▽『あなたの知らない脳——意識は傍観者である』デイヴィッド・イーグルマン

<https://www.amazon.co.jp/dp/415050475X/>

▽『幸福はなぜ哲学の問題になるのか』青山拓央

<https://www.amazon.co.jp/dp/4778315359/>

▽『中動態の世界 意志と責任の考古学』國分功一郎

<http://www.igaku-shoin.co.jp/bookDetail.do?book=87748>

▽『社会にとって趣味とは何か』北田暁大・解体研 [編著]

<http://web.kawade.co.jp/bungei/1262/>

▽マインドフルネス瞑想

ティク・ナット・ハン『愛する』

<http://web.kawade.co.jp/bungei/1325/>

▽ヨコハマ読書倶楽部

<https://yokohama-dokusho.jimdo.com/about-us/>

▽本の場所 (表参道)

著者自身による小説の朗読会

<http://www.honnobasyo.com/>

編集後記

メールニュース第108号をお届けします。

ホロッホーウ。

ことしの冬は冷え込みがきつく関東は大雪に見舞われましたね。みなさん体調はいかがですか。

2月に入りましたね。バレンタイン商戦もいよいよ本格化。

本命チョコはともかく、義理チョコとか友チョコとか職場での振る舞いチョコって、ほとんどカタチを変えた「お中元」「お歳暮」みたいなものですよ。夏季休暇中の旅先でのお土産とか。こういうチョコも独特の味わいがありますが、やっぱりドキッとさせる成分がバレンタインの隠し味になっているような気がします。

でも本命チョコをもらう秘訣のひとつは「誠実であること」らしいですよ。

誠実なひとは概ね好印象を抱かれることがほぼだというのが生活実感ですが、誠実と好印象にはほんとうに関係があるのでしょうか？

今回のさろん哲学（例会）のテーマが「誠実さ」だということで、読者の方からこんなWEBマンガをご紹介いただきました。

▼第46話 じぶんが誠実かどうか

<https://www.1101.com/yasashiku/2018-01-17.html>

”誠実”について、いろんな角度からじっくりと話し合ってみましょう。

絶賛ご予約受付中です。ホウ。

あさっては節分。そしたら立春です。

春の足音にはもう少し時間がかかりそうですが、さむい中でもみなさんと集まって、新鮮な対話時間が満喫できればと思っています。ぜひ足をお運びください。

それではまた次号でお会いしましょう。ホウ。

編集：(フクロウ)

さろん | Mail News 2018/2/1

⇒次号 (2月15日発行予定)

さろん Mail News 第108号 / 2018年2月1日発行【イベント号】

編集・発行：さろん

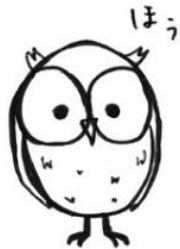
salontetsugaku@gmail.com

<http://salon-public.com/>

<https://twitter.com/salontetsugaku/>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

-
- ◇ 「さろん」にお知らせいただいたお名前・メールアドレスなどの個人情報は、
当会からのご案内のためだけに使用いたします。
また、ご本人の同意なく第三者への提供はいたしません。
 - ◇ 「Mail News」の無断転載はご遠慮ください。 転載ご希望の場合はご連絡願います。
バックナンバーはHP からご覧いただけます。
 - ◇ 【Twitter】 <https://twitter.com/salontetsugaku>
 - ◇ 【Facebook】 <https://www.facebook.com/salontetsugaku/>
 - ◇ 【ホームページ】 <http://salon-public.com/>
 - 「さろん哲学」 Web サイト <http://salon-public.com/tetsugaku/>
 - 「朝さろん」 Web サイト <http://salon-public.com/asa/>
 - 「さろん工房」 Web サイト <http://salon-public.com/koubou/>
 - 「あるばか学校」 blog <http://alpacagakkou.blog.fc2.com/>



"copyright (c) 2011-2018 さろん. All rights reserved."
